

2023年5月27日

神奈川シニアサッカーリーグにおける新型コロナウイルス感染対応について

(一社)神奈川シニアサッカーリーグ
競技委員長 星野晃男

2023年5月8日に新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが5類に移行したことに伴い、6月1日より対応策を下記の通り変更致します。各チームにおかれましては、ご理解・ご了解の上リーグ戦に参加して頂きますよう、ご協力宜しくお願い致します。

1. 変更点は下記の通り。

・「シニアリーグ提出チェックシート」「体温記録」の提出は廃止します。

・感染者の報告、感染者の出場停止、不戦敗等の扱いについても廃止します。

感染者、濃厚接触者に関する行動制限はなくなりましたが、他の人にうつさないように対策が求められています。シニアリーグとしては感染防止の観点より、感染者・濃厚接触者および発熱・倦怠感等の症状がある方も含め自主的に試合会場へ来ることを控えて頂くようお願い致します。

・マスク着用はベンチ内も含め全て自主判断で対応願います。

・試合前後のセレモニーを再開します。

なお、直接的に接触する行為(握手、グータッチ等)は当面行わず、挨拶のみとします。

審判の笛で試合開始前は本部に向かって一礼、試合終了後はハーフラインを跨ぎ対戦相手に一礼する。お互いの健闘を称えるための握手、グータッチ等は、セレモニー終了後に各自の判断で行って下さい。

・手洗い、消毒は引き続き推奨します。

2. 試合会場毎に決められた「コロナ対策関係書類」提出等の対応も引き続き願います。

県、市町村長の施設に関しては、人数制限や体調管理等に関する書類の提出は廃止になっていると思われませんが、試合会場毎に定められている書類提出に関しては引き続き対応をお願い致します。

また、ホームページの「新型コロナ対策関係」へ必要書類の最新情報を掲載しますので、必要書類の有無を含め情報提供をお願い致します。

—以上—